



九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン

「まちづくりの方針（案）」について、みなさまの意見を募集します。

福岡市と九州大学は、九州大学移転に伴う箱崎キャンパス跡地の計画的なまちづくりと円滑な跡地処分に向け、地域の代表や学識経験者等から構成された「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」を設置し、「将来ビジョン」の検討を進めています。

今回、「将来ビジョン」策定の参考とするため、「まちづくりの方針（案）」について、みなさまのご意見を募集いたします。

募集概要

1. 意見募集期間

平成24年8月27日(月)～平成24年9月26日(水)

2. 募集内容

現在、検討中の「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン」の「まちづくりの方針(案)」に対するご意見

3. 資料の閲覧・配付場所

福岡市役所内 情報プラザ(1階)・情報公開室(2階)・九大跡地計画課(4階)、
福岡市の各区役所・出張所
九州大学伊都キャンパス 統合移転推進課(センター1号館1階)、
九州大学箱崎キャンパス 統合移転推進課箱崎分室(本部第3庁舎1階)
福岡市ホームページ(www.city.fukuoka.lg.jp)
九州大学ホームページ(www.kyushu-u.ac.jp/)

4. 配付資料

- ・「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン」まちづくりの方針(案)について(意見募集)
- ・【参考資料】九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会 第1回～第3回委員会資料(概要版)
- ・意見提出用紙

5. 意見提出方法

- ・様式は自由で住所、氏名を明記の上、郵送、ファックス、電子メール、持参のいずれか

6. 提出先及び問い合わせ先

<郵送、ファックス、電子メールの場合>

〒810-8620(住所不要)

福岡市 住宅都市局 大学移転対策部 九大跡地計画課

[FAX]092-733-5011 [TEL]092-711-4088

電子メール: daigakuiten.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

<持参の場合>

上記3. 資料の閲覧・配付場所へ提出してください。

問い合わせ先)

九州大学企画部統合移転推進課

担当: 岡野、大熊、田中

電話: 092-802-2443 FAX: 092-802-2439

(箱崎分室: 092-642-7645) <電話のみ>

【参考】意見募集の対象について《意見募集資料の抜粋》

※意見募集資料(「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン」まちづくりの方針(案))については、意見募集開始後(8/27)から福岡市ホームページ及び九州大学ホームページにてご覧頂けます。

意見募集の対象となる「まちづくりの方針」とは、箱崎キャンパス周辺地区の「課題と優位性」や「社会情勢の変化」、市などの「上位計画・関連施策」等を踏まえ、当地区に望ましい導入機能や土地利用のあり方を示すものです。

まちづくりの方針(案)

方針

1

福岡市の持続的な成長に資する

新たな活力・交流を生み出す

成長・活力
・交流

- 1) 新たな産業・雇用の場の創出
- 2) 立地特性を生かした広域連携拠点づくり
- 3) 文化・スポーツ・コンベンションを通じた交流と賑わいの創出

方針

2

九州大学が存在した地として、

充実した教育・研究の環境を生みだし、人を育てる

教育・研究

- 1) 教育・研究の場としての新たな高等教育・研究機関の導入
- 2) これまでの外国人留学生、研究者等の受け入れ環境の活用

方針

3

高度医療施設の立地や高い利便性を生かして、

安全・安心・快適で健やかに暮らす

安全・安心
・健やか

- 1) 災害に対応できる防災活動の場の創出
- 2) 九州大学病院等の立地を生かした医療・福祉・健康づくり環境の充実
- 3) 交通アクセス性などのポテンシャルを生かした快適な居住環境の創出

方針

4

千年のまち、大学百年の

歴史文化資源を大切にする

歴史文化

- 1) 周辺の歴史文化資源と連携するなど、まちの生い立ちを継承
- 2) 九州大学の歴史文化資源の活用

方針

5

次世代の環境技術と豊かな緑を生かして

環境と共生し、持続可能なまちをつくる

環境・
エネルギー

- 1) 低炭素なまちの創造
- 2) 水や資源を生かすまちの創造
- 3) 箱崎キャンパスとその周辺にある緑・水辺と共生するまちの創造

<まちづくりの方針のキーワード>

